



学力調査の結果についてお知らせします

教務・学力向上担当 高橋 清彦

6年生を対象に行われた「全国・学力学習状況調査」と3～6年生を対象に行われた杉並区「特定課題調査」の結果についてお知らせします。

1. 「全国学力・学習状況調査 平均正答率 (%)」(6年)

	国語	算数
本校	66%	82%
東京都	68%	74%
全国	64.7%	70.2%

【国語】全国の平均正答率を上回っているものの東京都よりは若干低いです。『思考・判断・表現』に関する内容の「書くこと」に関する項目に強みがあるものの、『知識・技能』に関する内容の「言葉の特徴や使い方に関する項目が課題として挙げられます。

【算数】全国・東京都の平均正答率より上回っています。『知識・技能』『思考・判断・表現』に関する項目、どちらも平均正答率は上回っており、学んだことが定着しつつあることが分かります。

2. 「区特定課題調査 平均正答率 (%)」(3年～6年)

	3年		4年		5年		6年	
	杉並区	本校	杉並区	本校	杉並区	本校	杉並区	本校
国語	60.7	53.9	72.2	72.6	72.8	65.8	74.7	69.3
算数	64.9	70.2	67.0	71.8	67.2	64.9	66.0	74.5
理科	(未実施)		65.4	62.4	66.4	55.4	70.6	66.7

【国語】区平均正答率を下回る学年が多いです。観点別・領域別でみると、どの学年も『知識・理解』の言語領域に関する内容に弱い傾向があります。漢字の習得や作文指導等に力を入れていきたいと考えています。

【算数】区平均を上回る学年が多いです。少人数・習熟度別に分かれ、個に応じた指導を今後とも継続していききたいと考えています。

【理科】すべての学年で区平均正答率を下回っています。観点別・領域別でみると、『思考・判断・表現』の粒子・生命に関する内容が弱い傾向にあります。復習を徹底し理解を深めていきたいと考えています。

3. 「区特定課題調査 意識調査肯定率 (%)」(3年～6年)

教科の授業・学習に関連した設問	国語		算数		理科	
	杉並区	本校	杉並区	本校	杉並区	本校
1 課題や問題のめあてを自分で決めること	39.1	55.3	38.4	55.3	41.4	44.7
2 課題解決の計画を自分で立てること	42.7	56.1	43.8	46.5	47.0	45.9
3 課題解決の方法を自分で立てること	53.9	63.2	56.9	59.6	56.1	51.8
4 納得するまで追求すること	49.0	52.6	51.4	59.6	51.8	52.9
5 必要な時に必要な人と協力すること	67.3	71.1	64.5	69.4	67.7	52.9

〈授業・学習に関連した意識調査からみる本校の傾向〉

ほとんどの教科・項目に関して区の肯定率を上回っています。本校の研究で進めている「学習者自らが課題や学び方などを選択し、自立した学び」に沿った形で、5つの設問について児童の肯定率が高くなっています。子どもたちの学習に対する前向きな姿勢を嬉しく感じるとともに、この姿勢を確実に学習の成果に結び付けていけるよう、今後とも日々の学習に取り組んでいきたいと考えています。